

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	各ユニットで新たな理念を作り申し送りで復唱しているが利用者やご家族、来訪者にまでは浸透していない。	さらに分かりやすい理念をつくり利用者やご家族、来訪者にも見やすい場所に掲示し職員一人ひとりが理念を意識して支援に取り組む。	分かりやすい言葉を使った理念を作り各ユニットのホールに掲示する。職員は理念を意識しながらケアに取り組んでいく。	12カ月
2	26	利用者ご家族とともに話し合い介護計画を作っているが一人ひとりの個別性のある介護計画にはなっていない。	利用者一人ひとりが望む暮らしを大切にしたい介護計画を作成する。	利用者ご家族と課題やケアについて十分話し合い個別性のある介護計画を作成する。	12カ月
3	33	看取りケアが実践できる体制が十分に整備できていない。	看取りについての書類を整備し主治医、利用者、ご家族、職員を含めたチーム全員が方針を共有し終末期ケアに取り組んでいく。	看取りについての書類を整備すると共に利用者、主治医、ご家族、職員を含めて介護方針を話し合い事業所として出来ることを見極めチーム全員で取り組んで行く。	12カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)